

第7回

JACI/GSC シンポジウム

Japan Association for Chemical Innovation / Green and Sustainable Chemistry

日時 2018年6月14日(木)・15日(金) 会場 ANAクラウンプラザホテル神戸

〈テーマ〉 GSC 化学がつなぐイノベーション

灯す、繋ぐ、導く。

INNOVATION

2018.6.14-15 開催@ANAクラウンプラザホテル神戸

第7回 JACI/GSCシンポジウム 企業団体ブース出展者

※2018年4月2日現在

※企業・団体ブース出展要項は最終ページに記載しています。

企業・団体ブース

番号	企業・団体
AK-19	マイクロトラック・ベル株式会社
AK-26	生化学工業株式会社
AK-37	株式会社炭化
AK-44	産業技術総合研究所
AK-55	株式会社 JSOL
AK-62	三菱ケミカル株式会社
BK-29	山下電装株式会社
BK-36	マイクロ波化学株式会社
BK-47	昭和電工株式会社
BK-54	東ソー株式会社
BK-65	株式会社大阪ソーダ
BK-72	エムテックススマート株式会社
CK-3	出光興産株式会社
CK-8	DIC 株式会社
CK-11	ダイセム・メンブレン・システムズ株式会社
CK-14	東亜合成株式会社
CK-15	伊那食品工業株式会社
CK-19	上野製薬株式会社
CK-23	カーボンファイバースリサイクル工業株式会社
CK-24	カーボンファイバースリサイクル工業株式会社
CK-27	B i o w o r k s 株式会社
CK-32	興和株式会社
CK-37	メトラー・トレド株式会社
CK-41	株式会社クラレ
CK-45	日立化成株式会社
CK-50	株式会社アースクリエイト
CK-55	トヨタ紡織株式会社
CK-58	三重大学 木質分子素材制御学研究室
CK-64	旭化成株式会社
CK-67	旭硝子株式会社
CK-70	株式会社ファームステーション
DK-1	サラヤ株式会社
DK-2	株式会社日本触媒
DK-5	花王株式会社
DK-7	帝人株式会社
DK-10	ミツフジ株式会社
DK-13	株式会社フィッシュ
DK-17	ハスクバーナ・ゼノア株式会社
EK-1	株式会社ナガオシステム
EK-2	神戸大学 学術・産業イノベーション創造本部

番号	企業・団体
EK-5	株式会社アクト・ノンパレル
EK-6	ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社
EK-7	神戸天然物化学株式会社
EK-8	株式会社カネカテクノリサーチ
EK-11	住友ベークライト株式会社
EK-14	株式会社イノアックコーポレーション
EK-15	有限会社化学品イーデータ開発
EK-18	株式会社カネカ
EK-19	東北大学・多元物質科学研究所・放射光産学連携準備室 / (一財) 光科学イノベーションセンター
EK-20	株式会社ナード研究所
EK-21	公益財団法人相模中央化学研究所
EK-24	株式会社パウレック
EK-28	株式会社化学工業日報社
EK-29	関西 SDGs プラットフォーム
EK-30	微細加工プラットフォーム
EK-31	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム
EK-32	GS アライアンス株式会社
G-1 ~ 8	GSC 賞
J-1 ~ 7	公益社団法人新化学技術推進協会

【ショートプレゼンタイム】 Part ①

番号	企業名	時間
DK-17	ハスクバーナ・ゼノア株式会社	11:30-11:35
BK-29	山下電装株式会社	11:35-11:40
EK-1	株式会社ナガオシステム	11:40-11:45
CK-27	B i o w o r k s 株式会社	11:45-11:50
CK-67	旭硝子株式会社	11:50-11:55
AK-55	株式会社 JSOL	11:55-12:00

【ショートプレゼンタイム】 Part ②

EK-30	微細加工プラットフォーム	13:30-13:35
EK-31	文部科学省 ナノテクノロジープラットフォーム	13:35-13:40
CK-64	旭化成株式会社	13:40-13:45
CK-70	株式会社ファームステーション	13:45-13:50
BK-72	エムテックススマート株式会社	13:50-13:55
J-1 ~ 7	(公社) 新化学技術推進協会	13:55-14:00

企業・団体ブース

AK-19



マイクロトラック・ベル株式会社

マイクロトラック・ベルは粉粒体総合分析機器メーカーとして、触媒評価装置をはじめ、粒子径分布、比表面積、細孔分布、粒子形状、そしてスラリー分散性の評価装置をご提案しております。

AK-26

生化学工業株式会社

「糖質科学で未来を創る」。生化学工業は、ヒアルロン酸を主成分とした医薬品・医療機器を世界展開する、研究開発型の製薬企業です。コンドロイチン硫酸の工業化に世界で初めて成功し、独自の抽出・精製技術を確立しています。今回は、多様な用途に利用可能な、当社のヒアルロン酸、コンドロイチン硫酸をご紹介します。

AK-37

株式会社炭化

青果物の輸送や貯蔵に対する鮮度保持システムによるロス率の低減と lot による見える化やデータ保管分析。



AK-44

産業技術総合研究所



産業技術総合研究所では、2030年に向けた研究戦略として、「科学技術を基盤とした安心・安全な社会」、「低炭素・資源循環を基軸とする持続可能な産業・社会」、「物資・生命の本質を理解し制御・活用する社会」、「情報・データの価値創出による超スマートな産業・社会」という4つの目指すべき社会の姿を提示している。また2015年9月の国連総会で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」においても、同様の目標が設定されている。これらの将来社会構築に向け、人類の活動にとって重要な元素、たとえば炭素、窒素、リンなどの資源を循環できる技術の確立が重要となる。当ブースでは、産業技術総合研究所 材料・化学領域が取り組んでいる資源循環に関する研究を紹介する。

AK-55

株式会社 JSOL



株式会社 JSOL は、最先端の CAE (Computer Aided Engineering) 技術をご提供しています。新素材開発に欠かせない材料シミュレーションにおいては、スケールごとの材料物性予測が重要です。JSOL は、電子や分子構造 (ナノ) から、相分離構造 (マイクロ)、そして複合材料までの広範囲なスケールでシミュレーションをカバーするソフトウェア (J-OCTA, Digimat, Simpleware, J-Composites, LS-DYNA) を組み合わせた「マルチスケール マテリアル シミュレーション」をご提案します。MI (マテリアルズ・インフォマティクス) に興味をお持ちの方も是非お立ち寄りください。

企業・団体ブース

AK-62

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカルは、三菱ケミカルホールディングスグループの3社（三菱化学・三菱樹脂・三菱レイヨン）が統合され、昨年4月に発足しました。気候変動、資源やエネルギーの枯渇、水・食料の偏在など地球規模の課題にソリューションを提供し、KAITEKI 社会の実現に向け、Sustainability（資源・環境）、Health（健康）、Comfort（快適）という企業活動の価値判断のもと、機能商品・素材を中心に広範な事業をグローバルに展開しています。今回は KAITEKI 実現に向けた取り組みとして4件のポスター発表を行います。ぜひお立ち寄りください。

BK-29

山下電装株式会社



山下電装株式会社

山下電装はマーケットを選びません。お客様のニーズに耳を傾け、最適な光をお届けするオーダーメイド光源メーカーです。この度タックを光で除去する装置の開発に成功致しました。先端技術・研究開発に携わるお客様と共に、光源／電源技術を駆使して新しい製品を作り続けてまいりました。これからも既存の製品だけでなく光源・電源に関して、多様な業種の皆さまのためにお役に立てればと考えております。

BK-36

マイクロ波化学株式会社



「さまざまな領域の専門家からなる開発チーム」と、「基礎研究から商業生産までに対応する開発インフラから生み出されるデータやノウハウの蓄積」が生み出すプラットフォーム技術を用いて、独自の製造プロセスや、既存の技術では困難であった新素材の開発に取り組んでいるベンチャー企業です。電磁波の一種である「マイクロ波」を用いた製造プロセスで化学プラントなど材料製造の現場で欠かせない伝熱工程において、マイクロ波の特性を活かすことでエネルギーの当て方を分子レベルで設計できるため、エネルギー・時間・用地などの圧倒的な効率化を実現します。この技術は、医薬、化学材料、食品など、様々な分野へ応用展開が可能です。

BK-47

昭和電工株式会社



【人類が想い描いた夢を化学の力でひとつひとつカタチへ：グリーン・サステイナブル ケミストリー】気候変動や資源枯渇、人口構造の変化、都市化の進行、世界経済の多極化、技術の飛躍的進展、原燃料・エネルギーの環境変化などの世界的な潮流のなか、当社グループは「インフラケミカルズ」、「エネルギー」、「移動・輸送」、「生活環境」、「情報電子」という5つの市場領域に対し、有機・無機・アルミ技術の深化と融合により、高付加価値の製品・技術・サービスを提供し、世界規模での社会課題解決に貢献します。社会や人々の願いや夢を化学の力で一つでも多く実現し、豊かさや持続性の調和する社会の創造に貢献する「社会貢献企業」を目指してまいります。

BK-54

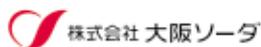
東ソー株式会社



東ソーは「化学の革新を通して、幸せを実現し、社会に貢献する」という企業理念の元、GSCに関連した企業活動を推進しております。企業紹介ブースでは、当社研究部門について紹介いたします。是非お立ち寄り下さい。

企業・団体ブース

BK-65



株式会社大阪ソーダ

大阪ソーダは、1915年に創立され、国内で初めて電気分解によるかせいソーダの工業化に成功しました。以来、当社グループは独創的なものづくり技術を駆使し、創業事業である基礎化学品をはじめ、グローバルニッチの機能化学品、医薬品原薬・中間体など、さまざまな化学製品の提供を通して産業の発展に貢献してまいりました。今回はグローバルニッチ製品の一つであるダップ樹脂（ジアリルフタレート樹脂）および新たに開発した樹脂であるRADPARについて紹介します。これらの樹脂は環境にやさしい有機溶剤フリーのUVインキに使用することにより、硬化性など様々な特性を付与することができます。

BK-72



エムテックススマート株式会社

エムテックススマートは液体、粉粒体、溶融体を薄膜で且つ均一に積層コーティングする高度技術を提供しております。主要国で権利化したプロセス、特許技術を基に展開を行っており、LED向け蛍光体自動塗布ラインにて培った塗布重量自動計測システム付薄膜積層工法や、Impact Pulse®工法、POWDER DOT®工法等を、様々な分野に展開できます。・燃料電池 電極形成（触媒スラリー薄膜積層） ・全固体電池（スラリー薄膜積層）（パウダー薄膜積層） ・パワーデバイス用 SiC、Ga2O3（バルスドガス）（バルスドミスト）

CK-3



出光興産株式会社

出光グループでは、「経営の原点」に掲げた『人間尊重』の考え方のもと、持続可能な社会の実現に貢献すべく、エネルギー、高機能材（潤滑油、電子材料、機能化学品、アグリバイオ等）に関わる研究開発を行っています。企業紹介ブースでは、出光の研究開発の概要及び研究開発のトピックスを紹介させていただきますので、是非お立ち寄りください。

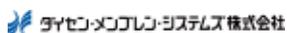
CK-8



DIC 株式会社

「化学で彩りと快適を提案する」DIC(旧 大日本インキ化学工業)は印刷インキ、有機顔料、PPSコンパウンドで世界トップシェアの化学メーカーです。1908年、印刷インキの製造と販売で創業したDICは、その基礎素材である有機顔料と合成樹脂をもとに事業を拡大し、自動車、家電、食品、住宅などの様々な分野に向けて素材から加工品に至る広範な製品群を提供しています。現在、世界64の国と地域に171のグループ会社を通じて事業を展開するグローバル企業として、彩り豊かで快適な社会づくりに貢献することを目指しています。

CK-11



ダイセン・メンブレン・システムズ株式会社

ダイセン・メンブレン・システムズ株式会社は、分離膜モジュールの製造・販売やシステム開発を通じて、様々な分野へ最適な水処理ソリューションを提供している。上水道、下水道、排水処理、食品、医療分野などで用いられる分離膜モジュールの展示を行い、装置・システムを紹介するためのパネルを展示させていただきます。

企業・団体ブース

CK-14



東亜合成株式会社

当社では機能性無機材料として、アメニティ材料及び電子材料の製品を取り扱っています。無機材料の微粒子合成技術、イオン交換技術、有機物との複合化・インターカレート化技術により、高性能な各種材料を展開しています。アメニティ材料では、近年の市場の清潔志向の高まりに応えるべく、消臭剤、抗菌剤、抗アレルギー剤、抗ウイルス剤などの各種機能性材料を、また、電子材料では、半導体劣化防止用のイオンキャッチャー剤、負熱膨張性フィラーを製造販売しています。また、無機粒子状の製品だけでなく、お客様のニーズに合わせて、分散液やフィルター形状に加工した製品展開も行っています。ご要望の製品、機能などございましたら是非お声掛けください。

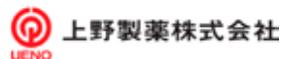
CK-15



伊那食品工業株式会社

「寒天」は、約400年以上の食経験を有する日本古来の伝統食品です。当社は創業以来、用途に適した寒天を製造するため、品質管理を徹底し、新技術の導入や製造装置の開発、原料海藻の研究に取り組んでまいりました。また、基礎研究の中から新たな機能をもつ素材・製品の開発を進めております。今回企業ブースにおいて、寒天等の多糖類から作られた可食性フィルムの展示及び当社製品についてご紹介させていただきます。

CK-19



上野製薬株式会社

UENO LCPは、難燃性を有し、環境にやさしい成形材料で、LCPに期待される高流動・耐熱・高強度など、幅広いタイプのグレードを取り揃えております。UENO LCPのアロイグレード「TECROS テクロス」を紹介します。TECROSはUENO LCPで培った技術を応用した高機能ポリマーです。上野製薬は、LCPの特徴を保持したままLCPの融点を下げることに成功し、他樹脂とのアロイ化が容易となっております。様々な特徴を保有するUENO LCPを他樹脂とアロイ化させることにより、他樹脂の高機能化を図ります。

CK-23

カーボンファイバーリサイクル工業株式会社

岐阜県の伝統産業である瓦製造で培った焼成技術をベースにして、有効な廃棄物処理技術が無かったCFRPリサイクル技術の開発と事業化に取り組んできました。これまでにNEDOの補助により国立大学法人岐阜大学との共同研究により、省エネ効果の高い、高効率連続的炭素繊維回収システムを開発し、多数の企業とリサイクル炭素繊維の用途開発を進めてきました。炭素繊維産業界でサーキュラー・エコノミーを達成するためのキーテクノロジーとして、社会に貢献出来ることを目指して参ります。

CK-24

カーボンファイバーリサイクル工業株式会社

当社は伝統的な美濃瓦の焼成技術を応用することで、世界でもトップレベルの効率性を有する炭素繊維のリサイクル技術を確認しました。この技術により、当社はこれまで再生が難しいとされた航空機の製造工程から出る廃材等から効率的に炭素繊維のみを取り出す事に成功しました。得られたリサイクル炭素繊維は、高品位な状態を保ったまま、様々な軽量化ニーズを満たす素材になり得ます。炭素繊維を循環素材として活かすことを目指しています。

企業・団体ブース

CK-27



Bioworks株式会社

生分解性のあるバイオプラスチック「ポリ乳酸」の改質。透明・耐熱 140℃を実現！これまで熱に弱く強度の低かったポリ乳酸に、当社の開発した天然由来の改質剤を数%添加することで、透明・高耐熱・高衝撃性・柔軟性等、一般的な石油樹脂と同等以上の性能を実現しました。成形性も大幅に改善し、従来の設備や金型をそのまま利用して、射出成形・ブロー成形等の各種成形法に対応できます。ブースでは透明耐熱ボトルや服など、ポリ乳酸の様々な試作品を展示致します。

CK-32



興和株式会社

「地球と未来を考える興和グループ」は、1894年の創業以来、医薬品・医療機器の研究・開発・製造・販売を始めとして、繊維、機械、建材、船舶、鉱物資源、化成品原料なども取り扱っており、幅広い分野での企業活動を営んでおります。近年、環境配慮型社会の構築に寄与する事業として、特殊光学技術と先端テクノロジーをベースにした LED 照明機器の開発・製造・販売に積極的に取り組んでおります。

CK-37



メトラー・トレド株式会社

廃棄物の最小化、反応生成物の収率向上、エネルギー効率の向上エネルギーと原料の効率的な使用を実現するために、医薬、化学製品における生産プロセスの革新的技術開発が必須になります。このような革新的技術は、自動合成装置や PAT(プロセス分析技術)によって加速され実現します。メトラー・トレドはこれらを提供し、お客様の持続可能な研究開発をサポートします。

CK-41



株式会社クラレ

(株)クラレ イソブレンケミカル事業部はC4(イソブチレン、ブタジエン)を原料としてこれまで培ってきた合成技術を駆使し特徴のある様々な製品を展開しています。今回は芳香剤や衣料用洗剤に採用が広がっている溶剤「ソルフィット」や疎水性高沸点エーテル系溶媒「MTHP」といったユニークな商品や当社の合成技術についてご紹介します。是非お立ち寄り下さい。

CK-45



日立化成株式会社

「材料で"クルマに次の驚きを"」私たちは、「絶縁ワニス」「積層板」「絶縁ガイシ」「カーボンブラシ」の源流製品で培った、材料技術、プロセス技術、評価技術の基盤技術をボーダレスに拡大、複合、融合させることによって、自動車部品をはじめ幅広い事業の展開を行ってきました。これからも、日立化成の技術の強みを活かし、お客さまへ最適なソリューションの提供を通して、「クルマに次の驚きを」創り続けてまいります。

企業・団体ブース

CK-50

EARTH CREATE CO.,LTD

株式会社アースクリエイト

Stone-Sheet® は、樹脂に無機物を 50%以上（重量比）混練した樹脂複合材料です。従来の樹脂成形品と比較して、燃焼時の CO₂ 排出量が大幅に削減でき、かつ一般ゴミとして取り扱うことができます。容器包装リサイクル法適用除外のため、「環境と経済」の両立ができます。加えて、Stone-Sheet® で成形した製品は、防水・防カビ機能、抗菌効果が確認されています。Stone-Sheet® は、地球温暖化防止への貢献を高く評価され、平成 26 年度第 11 回 LCA 日本フォーラム表彰で奨励賞を受賞しました。

CK-55



トヨタ紡織株式会社

トヨタ紡織株式会社は地球環境にやさしい社会の実現を目指し、1990 年後半から植物の工業製品への活用検討を進めてきました。その代表が「ケナフ」です。弊社では 2000 年より、ケナフ栽培～ボード生産まですべてを事業化し、ドアトリムをはじめとした多くの自動車内装部品でケナフを採用しています。本展ではケナフを使った製品展示と使われている最新の技術を説明します。

CK-58



三重大学 木質分子素材制御学研究室

プラスチック製品のマイクロプラスチック化が、深刻な環境汚染を引き起こしつつあります。その点、セルロース繊維は、文書や紙幣にも使われるように耐久性があり、一方、環境中では生分解性、環境適合性を備えた優れた素材です。当研究室では、セルロース繊維に、セルロース誘導体を混練することにより可塑性を付与し、プラスチック同様の成形法、特に押出成形を可能にする研究を進めており、「オールセルロース系三次元成形品」によるプラスチック代替を目指しています。

CK-64

AsahiKASEI

旭化成株式会社

私たち旭化成は、世界の人の「いのち」と「暮らし」に貢献します。「健康で快適な生活」と「環境との共生」の実現に向けて、社会に新たな価値を提供していきます。

CK-67



旭硝子株式会社

AGC 旭硝子は昨年創立 110 周年を迎えることができました。世界トップクラスのシェアを誇るガラス、ディスプレイだけでなく化学品、電子部材、セラミックス等の分野で事業を展開し世界トップレベルの技術を培ってきました。高度な技術力で先端分野・成長分野へとその活動領域を拡大しています。展示ブースではガラスだけでなく AGC 旭硝子の持つ様々な製品の一部を紹介します。本年は「AGC 株式会社」への商号変更を予定しています。100 年以上にわたる技術革新の歴史の中で培った技術を強みに、今後も独自の素材・ソリューションを提供し次の 100 年に向けて「AGC」を世界のステークホルダーから信頼されるグローバルブランドへと成長させていきます。

企業・団体ブース

CK-70



FERMENSTATION
Co., Ltd.
Fermenting a Renewable Society

株式会社ファームステーション

米からエタノール（アルコール）を製造する発酵系ベンチャー。休耕田を開墾した水田で提携農家が非食用米を生産、これを原料に、岩手県奥州市の自社工場にて発酵・蒸留してエタノールを製造している。エタノールは化粧品原料として販売する他、エタノール等を利用した化粧品を国内外で販売。蒸留粕は地域の産卵鶏や食肉牛の餌として利用、この卵や肉、さらに糞を肥料として生産した農作物を農家と一緒に販売する等、小規模で自立可能な循環事業を展開。米以外の原料利用や、本システムの全国展開にも取り組むエンジニアリング企業。

DK-1



いのちをつなぐ
SARAYA

サラヤ株式会社

サラヤ株式会社は、世界の「衛生・環境・健康」の向上のために商品とサービスを提供し、よりよい社会と持続可能な社会の構築に貢献することを目指しています。弊社企業ブースでは、酵母による発酵から作りだされたバイオサーファクタントの1種「ソホロ」の技術についてご紹介いたします。ぜひ、お立ち寄りください。

DK-2



NIPPON
SHOKUBAI

株式会社日本触媒

日本触媒は、「テクノアメニティ～私たちはテクノロジーをもって、人と社会に豊かさと快適さを提供します」を企業理念に、革新的な技術で新しい価値を提供する化学会社を目指し、紙おむつに欠かせない高吸水性樹脂、クリーンエネルギーである燃料電池向けの固体電解質（ジルコニアシート）など社会に役立つ製品を開発しグローバルに提供し続けています。ポスター展示では、優れた希釈性、硬さと可とう性の両立などの特徴を有する新規UV硬化モノマー「FX-AO-MA」とバイオマス由来の「アミノメチルフラン」を紹介致しますので、是非お立ち寄りください。

DK-5



kao

花王株式会社

花王は、世界の人々の喜びと満足のある豊かな生活文化を実現するとともに、社会のサステナビリティ（持続可能性）に貢献することを使命としています。サステナブル社会の実現に向けた、花王の研究開発の取り組みについてご紹介します。

DK-7



TEIJIN

帝人株式会社

テイジンはブランドステートメント” Human Chemistry, Human Solutions”のもと、高機能素材や複合成形材料などの「マテリアル事業」と、医薬品や在宅医療といった「ヘルスケア事業」を2本の柱とし、社会が求める新しい価値の創造に挑戦しています。ブースではグリーン・サステナブル・ケミストリー（GSC）に関連した研究テーマや製品を紹介します。

企業・団体ブース

DK-10

ミツフジ株式会社

ウェアラブルIoTメーカーのミツフジは、「生体情報で人間の未知を編みとく」を企業理念とし、銀メッキを施した導電性が非常に優れた繊維 AGposs や、生体情報を取得できるシャツ型ウェアラブル端末 hamon 製品の開発及び展開をしています。ミツフジでは導電性繊維、ウェア、トランスミッタ、アプリ、クラウドまで自社で行っており、「従業員見守り」「介護」そして「スポーツコンディショニング」の3つのソリューションをご提案しています。「従業員見守り」は、過酷な現場で働く作業員や長距離トラックドライバーの方たちの体調管理、熱中症対策、転倒検知、ストレスチェック等が可能で、建設現場にて導入いただいております。「介護」は24時間モニタリングが必要な被介護者や、大事なご家族の体調管理が可能な見守りサービスとして、介護施設にて導入いただいております。「スポーツコンディショニング」はプロフェッショナルアスリート向けのサービスで、心電や筋電データを計測し、効果的なトレーニングや休息方法、体調管理、モーション測定をして、より良いパフォーマンス向上を目指すコンディション管理が可能になります。

DK-13

株式会社フィッシュ



昭和38年、大阪市北区山崎町に印刷会社を創業し、53年間、お客様のニーズにお応えし、品質・コスト・スピード・安全のあらゆる面において顧客満足を追求。その理念のもと、50年以上にわたる実績と信頼を誇っております。私たちはこれからも「フィッシュに頼んでよかった」と実感していただける企業であり続けます。

DK-17

ハスクバーナ・ゼノア株式会社



1995年、世界初となるロボット芝刈機を製造したハスクバーナ社（本社スウェーデン）は、2013年にはGPSナビゲーション内蔵の Automower（オートモア）330 X を開発。現在、世界で No. 1 の販売台数を誇るロボット芝刈機の世界的リーダーが私たちハスクバーナです。私たちの革新的な技術は、業界をリードしています。日本では工場、学校、保育園、病院、ホテル、美術館、個人宅などの芝刈りだけでなく、果樹園や太陽光発電所の草刈りにも活躍中。2016年、小型機種 Automower 315 も仲間入り。曜日毎に稼働させる時間をタイマーセットすれば、あとは黙々と働いてくれます。実機をご用意してご来場をお待ちしております。

EK-1

株式会社ナガオシステム



株式会社ナガオシステムは特許取得3次元ボールミル（3次元リアクター）の高速回転活用により、従来不可能とされた、粉碎、混合、分散を解決するプロフェッショナル集団です。mm以下の（有機物/無機物）素材をナノ、マイクロンまで（乾式・湿式可）微粉碎、混合、分散可。さらに比重や粘度の異なる（有機物/無機物）物質をペラや羽根等を未使用で均一に混合（3次元リアクター）するのが得意。株式会社ナガオシステムはその装置+専用容器を製造、販売しております。従来の高速2次元運動（臨界）から、【未知の領域】高速3次元運動（非臨界）の違いをご体感下さい。非臨界を実現した高速3次元運動は、非凝集化、高均一性の混合、分散、粉碎を可能にしました！高速3次元運動は、混合ムラ減少、粉碎均一性のさらなる向上が期待出来ます。

EK-2

神戸大学 学術・産業イノベーション創造本部



神戸大学

ようこそ神戸へ！神戸大学では神戸発・世界初のイノベーション創出に向け、様々な取り組みを行なっています。企業等と包括連携協定締結下に実施する組織対組織の共同研究事例等も含めて、産学連携によりイノベーションを加速する様々な取り組みや、神戸大の特色あるシーズをご紹介します。是非お立ち寄り下さい。

企業・団体ブース

EK-5

株式会社アクト・ノンパレル

弊社は、大阪大学で開発された独自ナノ粒子合成技術を社会に還元すべく、2009年に設立された大学発ベンチャー企業です。我々の技術によれば、セラミックス・カーボン・高分子といった様々な素材の表面に、貴金属ナノ粒子を直接固定化することができます。貴金属と担体の組み合わせを変えることで、お客様の用途に応じた最適な材料設計が可能となります。基礎研究から開発現場まで幅広い場面でご利用頂くことで、社会に貢献することを目指しています。我々の技術をお試し頂く機会を、是非とも頂戴したく思います。

EK-6

ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社



ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター (UMI) は「優れた素材・化学企業の育成を通して、日本の技術力を強化し、世界に通用する産業構造を醸成する」というビジョンの下、日本企業やアカデミアが保有する、将来の産業の礎となるような優れた技術・事業とそれらを担う人材の育成それらを担う人材の育成に貢献します。

EK-7

神戸天然物化学株式会社



当社は様々なユーザー様と共に、有機化合物に関する合成・培養・抽出・生成・技術開発を行うカスタムメイドの化学メーカーです。実験室から工場、開発から生産までの様々なニーズにお力添えをさせて頂いております。当日は開発部門も含めた神戸天然物化学の様々な取組みをご紹介します。

EK-8

株式会社カネカテクノロジー

カネカテクノロジーは豊富な経験に裏打ちされた分析・評価技術力をベースに、お客様が抱える課題の解決策を提案し、それを実現する質の高い技術サービスをご提供いたします。当社の強みは a) 長年のノウハウの蓄積である樹脂組成分析技術、 b) 電子顕微鏡観察のための試料前処理技術 (切片・染色・レプリカ膜作製)、 c) におい・香りを、官能評価と機器分析との両面から解析する技術、などで今回の出展では最新のトピックスを中心に紹介します。

EK-11

住友ベークライト株式会社



日本で初めてプラスチックを製造した歴史あるメーカーであり、常にバイオニアでありつづける住友ベークライト。伝統に培われた高度な技術力で数々の技術革新を成し遂げ、プラスチックの活躍のフィールドを拡げてきました。近年は、情報通信関連や医療バイオ関連など最先端分野にも積極的に取り組み、半導体・電子部品関連材料、自動車の金属代替プラスチック、医療機器など広範な分野に、SDGs に即した開発、ものづくりによる製品を提供しています。

企業・団体ブース

EK-14



株式会社イノアックコーポレーション

イノアックコーポレーションは、日本で初めてウレタンフォームの生産・販売を始めたウレタン発泡技術のリーディングカンパニーです。しかし、ひとつの事業に特化するのではなく、ウレタン、ゴム、プラスチック、複合素材という4つの材料をもとに、多彩な製品をつくり出し、日本のみならず、グローバルに展開することで、地球規模で社会に貢献しています。

EK-15

有限会社化学品イーデータ開発

化学品合成の委託先を検索する「化学品イーデータ」(検索無料)の紹介です。40943件の化学物質からメーカー・輸入商社などのサプライヤーを検索。110項目の合成反応、分離精製など、それぞれの項目から受託可能な委託先を検索します。また反応釜(材質、容量、反応圧、反応温度)、蒸留塔(材質、容量、理論段数、減圧レベル、理論段数)から、最適委託先の絞り込みができます。検索は無料です。

EK-18



株式会社カネカ

当社は1949年(昭和24年)の創立以来、化成品、機能性樹脂、発泡樹脂・製品、食品、ライフサイエンス、エレクトロニクス、合成繊維と幅広い分野で製造・販売活動を行ってきております。これからも「カガクでネガイをカネカ会社」として社会課題、地球的課題の解決のために、様々な革新的製品を世に送り出すべく「変革」と「成長」を実現していきます。

EK-19

東北大学・多元物質科学研究所・放射光産学連携準備室 / (一財) 光科学イノベーションセンター

低燃費エコタイヤ、携帯電話ディスプレイ、インフルエンザの治療薬、髪をしなやかにするシャンプー、虫歯予防ガム、安くて長持ちする自動車の触媒、これらは、最近、産業界から出された注目を集めている製品です。これらの製品開発は「放射光」を使用して行われました。現代科学は、医学、生物学、化学、物理学、物質科学など様々な科学技術の分野で、ナノの世界の原子・分子の組み合わせを考え、それが産み出す機能を探る研究開発が、大きなトレンドとなり、イノベーションの源泉となっています。東北放射光施設計画は、ナノを見る、新たな産学のイノベーションの基盤として企画された次世代放射光施設の建設計画です。展示では、その特長や、産業利活用のための新たな産学連携スキーム、計画の進捗状況について紹介します。

EK-20



株式会社ナード研究所

ナード研究所は、1972年に創業以来、化学分野全般の研究・開発テーマを広範囲に支援しております。現在では有機合成化学分野を中心に無機化学、高分子化学などの分野にも活動範囲を広げ、お客様と解決すべき課題を共有し、難易度の高いテーマにチャレンジしております。「ファインケミカルの合成」と「機能性材料の開発」という2つの事業が有機的に機能し合い、お客様のニーズにお応えできるように、GMP基準、ISO9001の品質保証体制を整えたナードケミカルズと連携し、研究から製造までの一貫した事業体制を構築しております。ブースにおいて、弊社の受託合成と受託研究を中心に、事業内容、技術キーワードなどを紹介させていただきます。

企業・団体ブース

EK-21

公益財団法人相模中央化学研究所

(公財) 相模中央化学研究所は、日本の化学産業の振興に資する研究機関として 1963 年に設立され、以来、50 年余にわたり有用な化学技術の創出に取り組んできました。有要物質を創製する材料開発研究として、「有機 EL 素子に用いる高効率電荷輸送材料」、「リチウムイオン電池用過充電防止剤」、また有要物質の効率的製造を目指す化学技術開発研究として「含フッ素化合物の高効率合成」、「ピラゾールカルボン酸類の製造プロセス」、有用な生理活性物質の創製並びに環境保全技術の開発研究として、「農芸用除草剤/殺虫剤/殺菌剤」等について紹介します。

EK-24

株式会社パウレック

株式会社 **パウレック**
POWREX

パウレックは、医薬品産業、食品産業、さらにさまざまな化学産業に用いられ、私たちの生活を根底から支え続けている粉体や粒子の加工技術に関して、独自の技術開発を続け、「造粒」「乾燥」「粒子コーティング」「錠剤コーティング」をコア・コンピタンスとし創業以来 60 年以上にわたり、その技術を蓄積してまいりました。これらの技術に加え、「打錠」「乾式造粒」「錠剤印刷」「湿式分散」「高圧乳化」「繊維の解繊」などの技術で皆様のビジネスパートナーとして信頼される企業となることを目指してまいります。本シンポジウムでは主にリチウムイオン二次電池の正極活物質へのコーティング事例やカーボンナノチューブを使った粒子コーティング等についての事例紹介を行います。

EK-28

株式会社化学工業日報社



化学工業日報本紙の紹介株式会社日報化学品法規情報センターの業務紹介

EK-29

関西 SDGs プラットフォーム

関西 SDGs プラットフォームは、2015 年 9 月に採択された「持続可能な開発目標：SDGs」の達成に向けて、関西の民間企業、市民社会・NPO・NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関といった、多様なアクターが参加するプラットフォームとして設立されました。SDGs への取組みが、関西の民間企業、市民社会・NPO/NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関、すべての人々にとって、重要であることを広くアピールするとともに、各ステークホルダーの連携と協働により、関西において持続的社会的構築に向けた活動や高い社会的価値を生み出す経済活動を加速していくことを目的としています。

EK-30

微細加工プラットフォーム



文部科学省ナノテクノロジープラットフォームの中で、微細加工プラットフォームでは、微細加工プロセスに関する設備の共用と技術の提供で、最先端研究開発の支援を行います。ブースでは、プラットフォーム利用事例等をご紹介します。

企業・団体ブース

EK-31



文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム

文部科学省ナノテクノロジープラットフォームは、ナノテク研究開発に関わる全国 25 の大学・研究機関がネットワークを組み、その保有する最先端設備を広く提供するための一体的な運営体制を構築することにより、企業、大学、研究機関等の幅広い研究者・技術者に対して最先端設備の利用機会と高度な技術支援を提供する事業です。

EK-32



GS アライアンス株式会社

GS アライアンス株式会社は富士色素株式会社グループであり、環境、エネルギー分野向けの先端材料を主に研究開発、製造販売する企業です。リチウムイオン電池や燃料電池の電極、固体電解質、固体酸触媒、イオン液体、量子ドット、金属有機構造体、可視光応答型光触媒、タングステン複合酸化物系赤外線遮蔽剤、充電式アルミニウム空気電池、金属ナノコロイド、銀ナノワイヤー、酸化ナノコロイド、カーボンナノチューブ分散体、熱電変換材料、ペロブスカイト型太陽電池材料、セルロースナノファイバーなどを研究開発、製造販売しています。

G-1 ~ 8



GSC 賞

GSC の推進に著しく貢献した業績で、産業技術の発展に貢献した経済産業大臣賞、学術の発展・普及に貢献した文部科学大臣賞、総合的な環境負荷低減に貢献した環境大臣賞および近い将来に GSC への貢献が期待できる業績を表彰する奨励賞 5 件が決まりました。受賞案件を紹介します。

J-1 ~ 7



公益社団法人新化学技術推進協会

新化学技術推進協会 (JACI) は、産業の国際競争力を高め、社会の持続的発展と国民生活の向上に寄与するため、新たな化学技術を原動力とする技術革新の推進を図る公益社団法人です。化学産業やバリューチェーンに沿った他産業から 90 社が正会員として、また化学に関わる 34 の研究組織・学会・団体などが特別会員として御参画していただいております。私たちのアクティブな活動を紹介させていただきますので是非ブースへお立ち寄り下さい。

企業団体紹介ブース出展要項

1. 展示期間日

2018年6月15日(シンポジウム2日目) 11:15~16:00

2. 会場

ANA クラウンプラザホテル神戸9F

3. 出展料

無料

4. 説明員

期間内1名以上要します。

※他の展示もご覧になれるよう、説明員は2名以上でご参加されることをお勧めします。

5. 申し込み方法

①HPよりシンポジウム参加登録を行ってください。

②①終了後メールで配信されるIDとパスワードを用いて、
第7回シンポジウム 企業・団体ブース出展申込フォームにてお申し込みください。

※出展申込みは、代表者の方1名のみで結構です。他の説明員の方もシンポジウム参加登録をお願いします。

※1ブースの出展ごとに、1名の出展申し込みをお願いします。

【2ブース以上の出展をご希望の場合、ブース数に合わせて出展申込みをお願いします。】

6. コマ内容

- ・バックパネルの大きさ(幅180×高さ210cm)
- ・テーブル×1台(幅180×奥行60cm)
- ・パネル上部にロゴ(希望の場合)及び企業/団体名プレート(高さ15cm)

※このサイズ内に収まるポスターをご用意ください。

7. 準備・撤去時間

詳細については、改めてご連絡いたします。

8. 当日ショートプレゼンテーションを予定しております。

ショートプレゼンのご希望については、お申し込みいただいた方に後日ご案内いたします。

9. 展示ブース以外にデモンストレーションスペースが必要な場合はお申し出ください。

検討させていただきます。

10. その他

ご出展者には詳細を後日お知らせいたします。

